

2018年6月6日

報道関係者各位

株式会社東急コミュニティー

指定管理者としての管理戸数、初の20万戸突破 公営住宅管理戸数（民間企業）全国1位 ～不動産経済研究所調べ

東急コミュニティー（本社：東京都世田谷区、社長：雑賀 克英）は、4月から福岡市として初の指定管理者案件である「福岡指定住宅等（中央区）」や、「札幌市営住宅」2案件など新たに7案件35,260戸の管理を開始し、公営住宅の指定管理者として初めて管理戸数20万戸を突破しましたのでお知らせいたします。不動産経済研究所が発表した初の調査「公営住宅に関する調査結果と管理戸数ランキング」で、当社は全国1位となりました。

4月より管理開始の指定管理者案件は以下の7案件です。

No	施設名	戸数
1	札幌市営住宅（豊平区、清田区、南区）	4,204戸
2	札幌市営住宅（厚別区）	9,338戸
3	北区営住宅等	809戸
4	兵庫県営住宅（阪神南地区）	8,764戸
5	西宮市営住宅等	9,576戸
6	大東市営住宅	144戸
7	福岡市営住宅等（中央区）	2,425戸
	計	35,260戸



札幌市営住宅

当社は、マンション・ビルをはじめ、多様な建物の管理を行う総合不動産管理会社です。公営住宅の指定管理者制度による管理運営については、分譲マンションの管理により培ったノウハウをベースに、2005年より積極的な取り組みを行い、本年4月時点で、北海道から九州まで全国37案件205,856戸の実績がございます。

また、指定管理者制度だけではなく、PFIなどPPPのスキームを活用した公的施設の管理実績が豊富で、教育施設や文化、スポーツ施設など幅広い分野で受託しております。

今後も公的施設の管理運営においては、その目的を十分に理解し、効率的かつ利用者の満足度向上につながる質の高いサービス提供に努めてまいります。

	指定管理者	PFI
住宅	37件	—
施設（非住宅）	37件	25件(*)

* 事業完了案件を含む